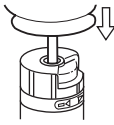


## ご使用に際して

- 使用中は、こて先にある 2ヶ所の穴より熱風が出ます。ヤケドや周辺を焦がさないよう十分注意してください。
- こて先は鉄メッキがしますので、ヤスリ掛けはしないでください。
- 使用後水に浸けて急冷すると故障の原因になります。自然に冷やしてください。
- こて先の中の触媒には触らないでください。故障の原因となります。
- こて先交換の際は必ずガス開閉スイッチを OFF にし、こて先が冷えたのを確認してから作業を行ってください。
- お客様が本製品の修理をすることはできません。絶対に分解しないでください。
- キャップは必ず消火、こて先が冷えたのを確認して行ってください。
- 使用後に一旦消火してもこて先温度が下がるまでは、ガス開閉スイッチを開けるだけで着火する事がありますので注意してください。

## ガス充填方法

1. ガス開閉スイッチが確実に OFF 側 ○▶ にあることを確認してください。
2. 本体を逆さにしてガス注入口にガスポンプのノズルを垂直に差し込み、ガス注入を行ってください。ガスが注入口から漏れる場合は注入完了ですので注入をやめてください。(約 20 秒)



※着火した状態でのガス注入は危険ですからおやめください。  
純正ガス GP-20 以外は注入しないでください。

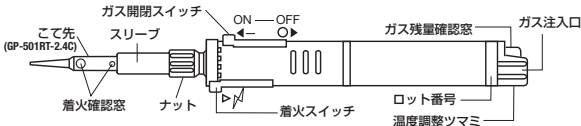
## 使用方法

### はんだこてとして使用する場合

- ①温度調整ツマミを左いっぱい[+]に回し、ガス開閉スイッチを ◀ 側にスライドさせるとガスが出てきます。
- ②着火スイッチを [カチッ] と音がするまで押し下げ、着火確認窓の触媒が赤熱するまで保持した後、スイッチから指を離してください。
- ③温度調整ツマミで火力を調整してご使用ください。
- ④ご使用をやめる時はガス開閉スイッチを ▶ 側にスライドさせ、温度調整ツマミを右いっぱい[-]まで回してください。

### バーナーとして使用する場合（着火方法が異なります）

- ①ナットを緩めてこて先を取り外した後、元のようにナットとスリーブを取り付けます。
- ②温度調整ツマミを [+] と [-] の中間位置に合わせ、ガス開閉スイッチを ◀ 側にスライドさせるとガスが出てきます。
- ③着火は、親指で着火スイッチを素早く下にはじき、瞬時に離してください。一度着火すると炎は持続します。ゆっくり着火スイッチを押し下げると一旦着火しますが、着火スイッチが元に戻ると炎が消えてしまうことがあります。
- ④温度調整ツマミで火力を調整してご使用ください。
- ⑤ご使用をやめる時はガス開閉スイッチを ▶ 側にスライドさせ、温度調整ツマミを右いっぱい[-]まで回してください。



## 無償修理規定

1. 保証期間内に台紙の取扱説明内容、本体ラベルの注意書きに従った正常な状態で故障した場合に限りです。
2. 無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、ご購入の販売店が弊社へご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
  - (1) 使用上の誤りまたは自己修理、分解、調整、改造等による故障や損傷。
  - (2) ご購入後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、水掛り等による故障及び損傷。
  - (4) 消耗品の交換。(こて先、スリーブ、ナット)
  - (5) 本書の提示がない場合。
  - (6) 本書にご購入年月日、販売店様名の記入、捺印のない場合、或いは文字を書きかえられた場合。
  - (7) 本書記載のロット番号と故障した本品のロット番号が異なる場合。
  - (8) 本品本来の用途以外で使用された場合の故障や損傷。
  - (9) 工場での作業等、連続長時間使用による故障や損傷。
  - (10) 出張修理を行う場合の出張料金。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
**This warranty is valid only in Japan.**
5. この保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
6. 弊社の判断により製品交換をさせていただくことがあります。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点は弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。